

館山リーグ社会人団体選手権卓球大会運営規則

1. 目的

館山リーグ社会人団体選手権卓球大会(以下、大会)の運営が、適正、且つ円滑に行われる事を目的とし、この規則を定める。

2. 大会関係者の責務

出場選手及び運営担当者は、本規則に従うものとする。

3. 試合の日程

試合は、大会日程表に従い行いが、開会式当日の代表者打ち合わせ時、ブロック内の各チーム間の協議による日程調整を認める。

4. チームの構成

1チームの構成人員は、4名以上8名以内とし、男子、女子の区別はしない。また、重複登録は認めない。

5. 大会出場選手

(1) 原則として、学生・生徒を除く社会人とする。

(2) 大会に出場出来る選手は、大会参加申込書に記載された者とするが、代表者会議当日の受付時に申し出により

1チームの構成人員の範囲内で、変更又は追加を認める。但し、チーム間での移動は認めない。

6. 試合の時間

試合の開始は、午後7時とするが、遅くとも午後7時15分には開始することとし、終了は、午後9時を厳守する。

7. オーダー

オーダーは、次の通りとする。

(1) 1番・(単),2番・(単),3番・(複),4番・(単),5番・(単)とし、1,2番の選手による(複)への出場は不可とする。

(2) 1名欠員の場合、オーダーの1番を、2名欠員の場合は、オーダーの1,2番を欠員とする。

(3) 前(1)及び(2)に反したオーダーをオーダー違反とし、これに気付かないまま競技開始した場合、没収試合とする。

(4) 競技開始前にオーダー違反に気付いた場合、オーダーを訂正することができる。但しペナルティとして、訂正したオーダーを相手チームへ提示したあと、相手チームはオーダーを変更できるものとする。

8. 審判

試合の審判は、対戦チーム間で行うものとする。

9. 試合の進行及び記録

試合の準備及び進行は、全て対戦チーム同士で行い、勝敗の如何に係わらず、5番まで行なった後、結果を運営担当者へ提出する。

尚、対戦結果は勝敗が決した時点に関らず、5番まで全てを有効とし、運営担当者が記録する。

10. 試合の成立

次の通りとする。

(1) 出場選手が2名の場合は、7項(2)により試合は成立する。

(2) 欠員が生じたチームの責任者は、試合前、運営担当者を通じ、対戦チームの責任者に連絡しなければならない。

(3) 欠員で、試合が不可能な場合、欠員チームは、当該試合に限り、棄権扱いとする。

(4) 選手が揃わず、提出したオーダー通りの試合が出来なかった場合は、そのチームを没収試合とする。

11. スコア

欠員、棄権又は没収試合のスコアは、次の通りとする。

(1) 欠員の場合、そのマッチをゲームカウント 3-0、各ゲームのポイント 11-0とする。

(2) 没収試合は、その対戦のスコア 5-0、各マッチのゲームカウント 3-0、各ゲームのポイント 11-0とする。

12. 順位

リーグ戦の順位は、勝ち数の多い方を上位とし、勝敗が同数の場合は、①勝ちマッチ数の多い方 ②負けマッチ数の少ない方 ③勝ちゲームの多い方 ④負けゲーム数の少ない方の順で上位チームが決まるまで比較し、決定する。

13. その他の事項

本規則に定めのない事項は、運営担当者の判断に委ねる。